

2023 年（令和 5 年）度
第 5 回東京都細胞検査士会役員会議事録

記

日 時：2024 年 3 月 2 日（土） 11:00～12:00
場 所：杏林大学井の頭キャンパス F 棟 3 階 310

出席者：青木、浅見、飯野、池畑、稲垣、小穴、岡、押本、岸本、郡、佐々木、鈴木、関根、宅見、田邊、
中島、濱川、葉山、藤山、古田、町田、三宅、向山、藪下、笹井（監事）

委任状：阿部、五十嵐、河村、澁木、寺尾

欠席者：藤田

（敬称略、五十音順）

議事録作成者：岡

議長選出：宅見氏が推薦され承認された。

会則に基づき、役員 29 名（出席 24 名、委任状提出 5 名）により、2023 年（令和 5 年）度第 5 回東京都
細胞検査士会役員会は成立。

I. 開会

II. 議 題

報告事項

1. 会長報告

審議事項

1. 2024 年度予算案
2. 第 63 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム（案）

その他

報告事項

1. 会長報告

日本臨床細胞学会報告

1) 学会予定

- ・ 第 65 回日本臨床細胞学会総会春期大会
学会長：森井 英一 先生
開催日：2024 年 6 月 7 日～9 日
場所：大阪府
- ・ 第 63 回日本臨床細胞学会秋期大会
学会長：進 伸幸 先生
開催日：2024 年 11 月 16 日～17 日（予定）
場所：千葉県
- ・ 第 66 回日本臨床細胞学会総会春期大会
学会長：田畑 務 先生
開催日：2025 年 6 月 27 日～29 日（予定）
場所：東京都
- ・ 第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会
学会長：有廣 光司 先生
開催日：2025 年 11 月 29 日～30 日（予定）
場所：広島県
- ・ 第 67 回日本臨床細胞学会総会春期大会
学会長：宮城 悦子 先生
開催日：2026 年 6 月 12 日～14 日（予定）
場所：神奈川県
- ・ 第 65 回日本臨床細胞学会秋期大会
学会長：前田 一郎 先生
開催日：2026 年 11 月 22 日～23 日（予定）
場所：千葉県

2) 細胞検査士セミナー・ワークショップの予定

- ・ 第 84 回細胞検査士教育セミナー(Web 2024 年 8～9 月頃を予定)
- ・ 第 88 回細胞検査士ワークショップ(講義：Web, 鏡検実習：北海道 2024 年 7～9 月頃を予定)
- ・ 第 89 回細胞検査士ワークショップ(講義：Web, 鏡検実習：調整中 2025 年来春を予定)
- ・ 第 133 回細胞検査士養成講習会
詳細は未定(準備中)

3) 庶務委員会(2023 年 5 月 30 日現在)

全会員数：13,033 名

(正会員 5,690 名、準会員 7,114 名、名誉会員 36 名、功労会員 179 名、図書会員 14 件)

細胞診専門医および細胞診専門歯科医数：3,157 名

細胞検査士数：8,075 名（認定 11,187 名）

4) 細胞検査士委員会

・ 2023 年度（第 56 回）細胞検査士資格認定試験

合格者数：326 名

東京都臨床細胞学会の報告

1) 会員数（2023 年 10 月 31 日現在）

総会員数 1,705 名

名誉会員 25 名，功労会員 26 名，

医師会員 520 名，細胞検査士会員 1,133 名

賛助会員 1 社

2) 第 43 回東京都臨床細胞学会学術集会

大会長：阿部 仁 先生（がん研有明病院 臨床病理センター・臨床検査センター）

開催日：2024 年 8 月 3 日（土）

開催形式：Web 開催

全国細胞検査士会の報告

1) 国際委員会報告

IAC 試験について、顕微鏡を用いていた試験は全て WEB に変更される（IAC より通達）

WEB での試験方式の詳細についてはこれから検討される予定

2023 年度各委員会中間事業報告

1) 学術委員会中間事業報告

(1) 第 61 回東京都細胞検査士会学術研修会

実施委員長：五十嵐 清子

開催日時：2023 年 6 月 17 日（土）13:55-18:00

開催形式：1) 会場開催 北里大学白金キャンパス 大村記念ホール

2) WEB 開催 録音録画ファイルのオンデマンド配信

2023 年 7 月 28 日（金）～ 8 月 31 日（木）

参加費：500 円（東京都細胞検査士会会員の方以外は 1,000 円、学生は無料）

研修内容：

・ 特別講演「子宮頸部腺病変の病理診断と細胞診—WHO2020 から考える」

熊本大学病院 病理診断科 三上 芳喜先生

・教育講演「呼吸器領域の細胞診-当院の診断からみえるもの-」
神奈川県立がんセンター 医療技術部検査科
病理検査室 酒井 麻衣技師

・症例検討 子宮頸部、子宮体部、呼吸器 3題

・事前参加登録 352名 参加単位発行 293名

2) 広報委員会中間事業報告

(1) ホームページ (HP) の管理、掲載

学会・研修会の案内、役員会の議事録等を掲載・更新した。

(2) 子宮の日の活動

COVID-19 感染も減少傾向がみられたが、再度の感染拡大も考慮し「2023 LOVE 49 キャンペーン」の街頭での資料配布は今年度も中止となった。

配布資料は 2,000 部は下記各施設で配布活動を進めて頂いた。

配布資料内訳：(リーフレット、検査士会ポケットティッシュ、
ハンドクリームサンプル、紅茶飲料)

配布施設 : ころとからだの元氣プラザ、国家公務員共済組合連合会立川病院
東京医科大学病院、東京医科大学八王子医療センター
東京都がん検診センター、日本赤十字社医療センター
東海大学医学部附属八王子病院

※ 来年度以降、COVID-19 の感染状況も踏まえながら街頭での配布活動も念頭に準備中である。

配布活動予定日：2024年4月6日(土)

配布活動場所：上野大丸松坂屋パークプレイス、中野駅前

(3) がん患者大集会への協力 第19回がん患者大集会の参加は今年度も中止となった。

3) 国際委員会中間事業報告

(1) 6月23日(金) IAC 試験事前講習会を東京都細胞検査士会主催開催

4) 総務委員会中間事業報告

(1) 会計財産管理運用規程の変更

(2) 学術委員会内規の変更

(3) 東京都細胞検査士会会則の見直し

5) 庶務委員会中間事業報告

(1) 2023 年度第役員会議事録作成

(みなし会議を含む 第1回～第4回)

(2) 2023 年度第1回総会議事録作成

(3) 2023 年度第1回～4回役員会開催運営

(4) 2023 年度第1回総会開催運営

(5) 第61回学術研修会 演者・座長依頼状の発送・学会単位申請

審議事項

1. 2024 年度予算案について審議をお願いします

東京都細胞検査士会 2024年(令和6年)度 予算案

2024年2月17日

収入の部

科目	収入	
研修会参加費	300,000	研修会参加費 第63回、第64回ハイブリッド形式にて開催(参加費500円×600名で計上)
東京都臨床細胞学会助成金	800,000	700,000+100,000
子宮の日活動助成金含む		臨床細胞学会から50000円、東京都臨床細胞学会から50000円
前年度繰越金(土庫基金含む)	4,669,854	前年度決算時の繰越金を記入
利息		
合計	5,769,854	

支出の部

科目	通信運搬費	旅費交通費	印刷製本費	消耗品費	消耗什器備品費	会議費	贈附金	支払い負担金	雑費	贈贈費	2024年度予算額	2023年度予算額	増減
本部経費		35,000				105,000			10,000		150,000	115,000	35,000
学術委員会	5,000	50,000		5,000		302,000	220,000		5,000	5,000	592,000	605,000	-13,000
国際委員会					2,000	24,000			30,000		56,000	56,000	-
広報委員会	37,328			3,000		153,000			42,100		235,428	354,258	-118,830
総務委員会		22,000		3,000							25,000	27,000	-2,000
庶務委員会	5,000	22,000	50,000	3,000						5,000	85,000	85,000	-
東京都学術集金積立金								150,000			150,000	150,000	-
合計	47,328	129,000	50,000	14,000	2,000	584,000	220,000	150,000	87,100	10,000	1,293,428	1,392,258	-98,830

・本部経費：役員会現地開催2回とし旅費交通費35名×500円×2・会議費(お弁当代)35名×1,500円×2を計上。
 ・第63回研修会会場費2.2万円、第64回研修会会場費28万円計上。

	予算
収入合計	5,769,854
支出合計	1,293,428
総合計(次年度繰越金)	4,476,426
	東京都学術集金積立金100万円含む

* 東京都学術集金積立金
 ・2013年度から開始
 ・2013年度から2016年度まで毎年10万円積立
 ・2017年度から年15万円に増額
 ・2018年度に30万円支出
 ・2020年度時点で総額70万円になり、その中から第59回細胞学会秋期大会寄付金30万円を支出
 ・2020年度以降積立金を未使用 40万円+15万円×3年=85万円

2024 年度の予算案は役員会にて承認を得られた。

2. 第 63 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム (案)

プログラム内容及びオンデマンド配信の対応の有無について審議をお願いします

第 63 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム (案)

実施委員長：藤山 淳三 がん研究会有明病院

開催日：2024 年 6 月 22 日 (土)

開催形式：現地+オンデマンド配信?

会 場：候補：杏林大学医学部、杏林大学保健学部、北里研究所病院

(2024 年 2 月、3 月に決定)

内 容：特別講演 1：杏林大学呼吸器外科 田中 良太先生

「ゲノム診療時代における呼吸器細胞診の役割

～最適な検体処理と LBC の活用に向けて～」

座長：藤山淳三

特別講演 2：がん研究会有明病院細胞診断部部长 千葉 知宏先生

「甲状腺腫瘍の形態と遺伝子異常」

座長：町田 知久

教育講演 1：福島県立医科大学 梅澤 敬技師

「婦人科領域の細胞診」

座長：岡 俊郎

2024 年度第 1 回定時総会

東京都細胞検査士会会長 澁木 康雄

会計代表幹事 葉山 綾子

症例検討：座長：佐々木 陽介、飯野 瑞貴

症例：1 呼吸器：東京医科大学八王子医療センター 吉田 えりか技師

(日本医科大学付属病院 木村 勇里技師)

2 泌尿器：がん・感染症センター都立駒込病院 仲本 朱音技師

(帝京大学医学部附属病院 笠井 亮子技師)

3 子宮体部：武蔵野赤十字病院 宅見 智晴技師

(杏林大学医学部附属杉並病院 江上 由里香技師)

閉会の挨拶：東京都細胞検査士会副会長 阿部 仁

第 63 回東京都細胞検査士会学術研修会プログラム（案）は役員会にて承認された。

【学術研修会開催方法について】

検討結果

第 63 および 64 回の開催方法は継続審議となった。

→第 63 回に関しては 3 月中にメール会議にて下記の意見を踏まえ決定する。

意見とし

- ◇ 現地開催のみ
- ◇ 現地開催+オンデマンド（クレジットあり）
- ◇ 年度 2 回のうち 1 回は現地開催+オンデマンド配信
- ◇ 第 63 回は現地開催のみで様子を見る（参加人数の確認）
- ◇ クレジットは現地開催のみ、無料オンデマンド配信（クレジットなし）
- ◇ 第 63 回は現地開催+オンデマンド（クレジットあり）、第 64 回に向け開催方法検討継続
 - ▶会計管理の負担がないため、IT 担当者の負担が軽減
 - ▶ZOOM 録画のみだと問題は通信環境だけのため録画失敗のリスクは減り、IT 担当者の負担が軽減
 - ▶学術委員会内規の変更が必要ではないか？『参加費 500 円を徴収する』

その他

学術代表幹事 池畑氏より今後の研修会のお知らせについて相談があった。

現行のハガキによるお知らせからメールでの配信に切り替えることができるのか、今後東京都臨床細胞学会事務局にメールアドレスの提供が可能か問い合わせ、その後役員会で審議が必要であると確認された。

意見とし

- ◇ メールアドレスの提供やメール配信に金額がどの程度かかるのか
- ◇ 個人情報の利用に問題がないのか